支援を要する幼児等の支援

施設名（　北上市立更木幼稚園　　）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 活動名 | 相談支援ファイル作成支援 | 主担当 | 支援担当教諭 |
| 記録者 | 山本　ゆかり |
| 対　象 | 保護者（支援児） | | |
| 日　時 | 学期末ごと | | |
| 内　容 | 相談支援ファイル新規作成の支援・・・・・・①  　相談支援ファイル記載と引き継ぎの援助・・・② | | |
| ねらい | 相談支援ファイルの必要性について保護者の理解を得ながら作成し、園と保護者、関係機関との連携を深める。 | | |

●実践の記録

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段　　階 | 内　　容 | 交流の様子 |
| 事前準備 | ・今年度の支援ファイル作成について計画の確認   1. 保護者の気持ちの聞き取り・・支援担教諭 2. 保護者への説明を誰がいつ行なうか・・園長 3. 作成時期と保護者へ渡す時期の設定・・学期末毎 4. 記載対象者とその担当者・・・支援対象児とその担当教諭 | ・今年度の作成計画を職員間で確認したことで、作成が確実となり、ファイルの所在も明らかになる。  ・ファイル作成について保護者に明示でき、信頼関係にもつながる。 |
| 日 程 等 | 1. について   ・家庭訪問や送迎時に担当教諭による聞き取りを行う。  ・こども療育センタ―とファイル作成支援についてどちらで進めるかなど相談する。  ・園長よりファイルについて説明し、作成の援助を担当教諭が行う。   1. について   ・夏季登園日に、担当教諭がまとめて記入したものを、個別に保護者に説明しながら手渡す。  ・夏休み中に記載内容の確認と家庭状況の記入を保護者がし、園へ提出してもらう。 | ・ファイルについて、こども療育センターでの説明もあり保護者の了承はすぐに得られた。  ・記入については全面的に支援し、保護者には必須箇所の記入を促す。  ・継続援助のため、保護者も理解し家庭での記入は必要箇所に絞り行ってもらうこととした。 |
| 事後協議等 | 来年度就学する年長児について、相談支援ファイルを活用して就学先への引き継ぎをする旨了解を得る。 |  |

●成果・評価・感想等

・相談支援ファイルの新規作成を勧めるにあたり、関係機関との連携が図れたことや就園前に説明がなされていたことは理解を得やすいと感じました。すぐに所持にはつながらなくても、必要と感じたところで保護者に説明しておくことが大切ではないかと感じています。

・記入の苦手な保護者へは園が中心となって記入することを伝え、記入してほしい箇所のみを提示すると保護者も記入しやすいようでした。

■今後に対する意見・課題等

・新規作成を促したい幼児がいますが保護者の思いを汲みながら促す必要がある状況です。保護者、関係機関と連携しながら就学時期を見据えて進めたいと考えています。